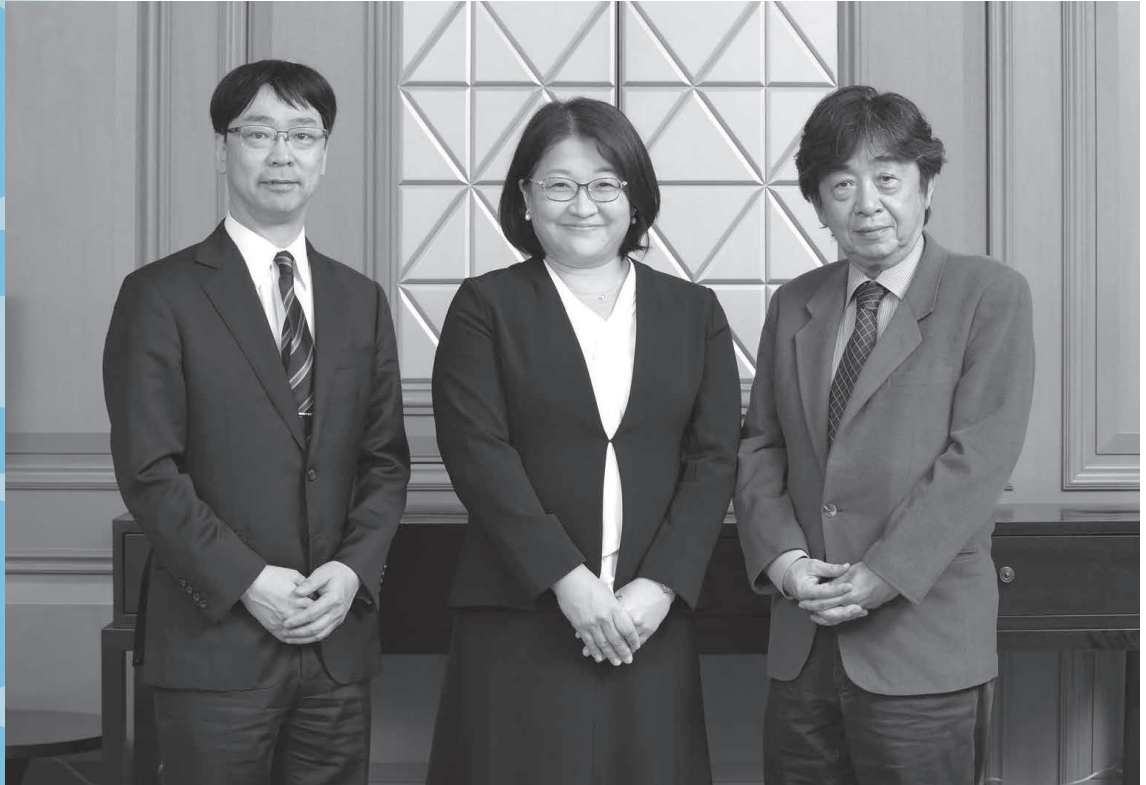


# 保因者・ 女性血友病



佐道 俊幸先生  
奈良県総合医療センター  
産婦人科部長

〔司会〕  
長江 千愛先生  
聖マリアンナ医科大学  
小児科学講師

西田 恭治先生  
独立行政法人国立病院機構  
大阪医療センター  
感染症内科医長

近年、血友病保因者・女性血友病を取り巻く現状やさまざまな課題がグロースアップされている。定期補充療法の導入などにより、血友病診療は目覚ましい進歩を遂げる一方、これまで保因者・女性血友病を取り巻く環境やケアの重要性については語られる機会が少なかった。本座談会では、保因者・女性血友病の定義・疫学、現状と課題、周産期管理の実際、さらに2017年に発行された『エキスパートの意見に基づく血友病周産期管理指針』についても解説をいただいた。保因者ではなく女性血友病としてとらえる重要性や、保因者・女性血友病の啓発のために必要なことについて討論いただいた。